



令和3年度 保護者・生徒・地域の皆さんへ  
**長野高等学校 学校長だより**  
(「学校長だより」はホームページにも掲載しています。)

令和4年  
No14  
1月21日(金)

(今号は、3年にはメール配信のみです)

## 大学入学共通テスト、予定していた三年生、全員無事受験終了

1月15(土)・16日(日)、2年目を迎えた共通テストが2日間にわたり行われました。前日までの北信地方の大雪には心配しましたが、当日は雪による混乱はありませんでした。新型コロナウイルス感染症の第6波の拡大が急速だったため、前々日の13日(木)に、3年生の受験に影響がないように、放課後のクラブ活動について自粛を検討するように急遽お願いしました。

おかげ様で予定していた生徒の皆さんは、どうにか全員受験できました。今年の受験に関しては「新型コロナウイルス」だけでなく「東大前での事件」「海底火山噴火による津波警報」で、受験中にも大きな事件・事案が発生しただけでなく、本校では「LINE 乗っ取りによる詐欺未遂」事案も発生してしまい、受験生の皆さんにはご迷惑をかけてしまい、大変申し訳ありませんでした。

さて、私も15日(土)の朝、8時10分長野駅発の長野電鉄バスに乗って学校に来ました(普段は長野電鉄を利用)。本校の1・2年生が模試のために、たくさん乗り込んでいる中、4人の男子グループが権堂で降りて、受験会場の信大教育学部に向かう姿がありました。その際、運転手さんが「このバスは信大教育学部には参りません。もし降り間違えた受験生がいれば、次のバス停で降りてください。大丈夫ですか？」と受験生を気遣ってくれていました。思わず心の中で「お心づかい、ありがとうございます!!」と感謝の想いでした。

試験2日間は進路室に担当の先生方が詰めて緊急時に備えましたが、特別な対応事案はありませんでした。本来ならば、昨年作成した「のぼり旗」を持って各試験会場に担任が朝、応援に駆け付けるのですが、昨年に引き続き今年も自粛を求められました。写真のように、3年生の昇降口ロッカー前に置いて激励の意味を込めます。14日(金)の3学年激励集会(オンライン)でお話した通り、3月の後期日程まで受験は続くので、そこまで置いておきます。



## 学習保障の一つとして、授業同時中継(オンライン)等の対応を再開します。

12月2日発行のNo11「学校長だより」で標記の対応を終了します、とお伝えいたしました。しかし、これだけ感染者が増加し、本校でも濃厚接触者、家族が発熱、自身の体調不良等々の理由で、学校に来ることができない生徒さんが今まで以上に増加しています。これまでも、何らかの形で学習保障を実施しているところですが、**標記の対応を再開します**。しかし、すべての授業で、というわけではなく、「できる範囲」という事になります。12月にお伝えしたように十分な機材(職員用のタブレット等)が確保できていない状況は変わっていないので、すべての教科担当者が標記の対応を行えるわけではないことをご承知ください。各教科担当者の指示に従ってください。



## 学校の活動において、濃厚接触者にならないことが大切です。

通常の学習・生活環境を維持するには「濃厚接触者」にならないことが大切です。「濃厚接触者」になると現在では10日間待機を求められ、登校できず通常の学校生活を営めなくなります。多分、現在のオミクロン株は無症状の場合も多いので、身近なところに「陽性者」が普通にいると考えた方が良さそうです。従って、学校の中で、誰と接する時にも「濃厚接触者」にならないための行動が必要です。濃厚接触者となる場合は一般的には以下の場合です。

「マスクを外した」状態で、「手の届く」範囲で、「15分」以上話をする

まずは、上記のような状況を知識として理解して、各自で行動することが重要です。

## 一年生の「スキー・スノーボード教室」について、残念ながら中止しました。

昨年の12月までの状況から年を超えて感染状況が激変してしまいましたので、1泊2日の予定でした標記の行事について、実施は困難であると判断しました。昨年に引き続きのことで残念です。

(以下は通知文)

令和4年(2022年)1月13日

1 学年生徒・保護者 様

長野県長野高等学校長 宮本 隆

### 1 学年「スキー・スノーボード教室」の中止について

寒冷の候、保護者の皆様方にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃は本校の教育活動に対しまして、格別なるご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて過日、皆様方には標記教室のご案内を致しましたところ多数のご参加の申し込みを頂いているところであります。本来であれば、この教室において、スキー・スノーボードに親しむとともに生徒間の交流・親睦、心身の鍛錬等の教育効果を期待する貴重な体験の機会でございますが、ご承知のとおり新型コロナウイルス感染症の第6波として、首都圏をはじめとする日本各地で拡大の傾向にあります。本校でも、感染予防対策を実施し、教職員への予防対策の徹底や、生徒・保護者の皆さんへ感染症対策への注意の徹底をお願いしているところですが、長野県の新規陽性者数は過去最多の水準になっており、県内の特定地域については、県の感染警戒レベル5となっている状況です。

つきましては、標記教室について2月下旬に延期する可能性についても検討いたしましたが、受け入れ側の状況等もあり、延期は困難であるとの結論に至り、誠に残念であり、また急で申し訳ありませんが標記教室を中止することといたしました。なお、キャンセル料金は発生せず、本校または保護者に経済的な負担はございません。

学校といたしましては、標記教室の教育効果を鑑み、何らかの代替教育活動を今後計画してゆく所存でありますので、計画が決まり次第ご連絡いたします。

(生徒の皆さんは、この学校長だよりを読んだあと、保護者の方に渡してください)